

浅井町 ふれあいたより

4月号

重点施策 “地域防災の促進と青少年の健全育成”

発行日 平成28年4月1日

発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所)

「別れと出会い」

一宮市立浅井中学校 校長 上田隆司

「光陰矢の如し」と言われるように、浅井中学校に着任してはや1年が過ぎました。去る3月4日には卒業式を挙行し、232名の卒業生が本校を巣立っていきました。卒業式では一宮市教育委員会、一宮市議会、高等学校、小学校、地域の方々など多数のご来賓をお迎えすることができ、感動的な卒業式を行うことができました。卒業は人生の区切りであり、新たなスタートでもあります。巣立っていった卒業生が世界に羽ばたき活躍してくれることを願うと同時に、浅井の地にまた帰り、地域のために貢献してくれることも願わずにはおれません。



卒業式の前々日には、生徒会の主催で「卒業生を送る会」を行いました。その会では、劇やクイズ、3年間の思い出のスライド、合唱などが行われ、笑いあり涙ありの感動的な会となりました。



私たち教員は、卒業していく生徒の姿を見ながら、自立できるよう、しっかりと教育できたのだろうかと毎年考えさせられます。情報化社会の現在は、知りたいことはネットで調べることができます。しかし、職場や地域の中でうまく生活していくためには、コミュニケーション能力がいつの時代でも欠かせません。その力は、人との関わりの中で身についてくるものだと思います。

学校では、各教科の指導の中でも、知識の習得ばかりでなく、ペアやグループにして級友から学んだり、共に考えたりしながら問題解決能力を育てていきます。これは学校だからこそできる学習です。

4月は出会いの時でもあります。浅井中学校に入学する新入生や新たな職員が浅井中学校でよかったと感じられるよう迎えたいと思います。また、浅井中学校が地域の中でさらに大きく育つよう精進したいと思います。

「ひなまつりゴーゴーゲーム大会」

浅井児童館 児童厚生員 塩田 照樹

2月27日(土)、27年度最後の児童館行事「ひなまつりゴーゴーゲーム大会」を開催しました。女子のみならず男子の参加者も多くありました。

「コミュニケーションと協力」をテーマに掲げ、ひなまつりにちなんだクイズやダンス、そしてゲームなど、たくさんの内容をみんなで盛り上げ、楽しいひとときを過ごしました。子どもたちの嬉しそうな姿がとても印象的で感動しました。子どもたちの笑顔を見ながら、全職員心温かく幸せな気持ちになりました。



私事ですが、今年度を最後に退職することになりました。3年間ではありましたが、いろいろお世話になりました。ありがとうございました。(参加者39名)

浅井3小学校 6年生を送る会

全校で心を含めて

一宮市立浅井南小学校 校長 真野 なおみ

3月8日(火)に、『6年生を送る会』を行い、在校生からは「卒業、おめでとう」、6年生からは「今までありがとう」の気持ちを伝え合いました。また、6年間、登下校を見守ってくださった見守り隊の方もご招待していたので、6年生から感謝の気持ちを伝えさせていただきました。最後の全校合唱の中では、6年の児童会長から5年の次期会長へ校旗の引継ぎも行い、6年生は、中学校に向けて気持ちを新たにすることができました。



会場の中は、一足早く春本番の温かい風が吹き抜けたひと時でした。

感謝の気持ちに包まれて

一宮市立浅井北小学校 校長 樋野 仁

3月3日(木)、6年生を送る会が開かれました。各学年が、ダンスや歌、思い出のスライドなどを、お世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて発表しました。児童会からは、6年生に関わるクイズを行い、全校で盛り上がりました。6年生からは、詩の群読の後、卒業を前にして自分たちの成長を振り返り、感謝の気持ちを贈るスライドの上映を行いました。送る側の在校生、そして、巣立っていく卒業生、それぞれの「ありがとう」の気持ちが会場全体を包み、全校が一体となった会となりました。中学校での活躍を応援しています。



ありがとうの花を咲かせよう

一宮市立浅井中小学校 校長 福田 聡

卒業まで10日と迫った3月9日、6年生を送る会が開かれました。1年生から5年生までの児童からのメッセージや歌の贈り物に続いて、先生方や6年生保護者の有志の皆さんによる歌のプレゼントがありました。6年間の思い出のスライド上映で、懐かしい場面を振り返ることもできました。最後に全校で歌った「ありがとうの花」で、学校中が感謝と思いやりの心でいっぱいとなりました。卒業式を前にして、浅井中小学校が美しい桜で満開になったように感じました。6年生のみなさん一人一人が、中学校で美しい花を咲かせることを祈っています。



1,500名が集う「第22回 いずみまつり」 一宮市社会福祉事業団

一宮市社会福祉事業団は3月13日(日)、浅井町西浅井のいずみ4施設を開放して地域みなさんとふれあう「第22回 いずみまつり」を開催した。約1,500名が集い、花・野菜・手作り作品の販売コーナー、やきとり・みたらしなどの喫茶飲食コーナー、輪投げ・射的などのゲームコーナー、ビンゴゲームやステージ演奏を楽しみ、また中野市長が子どもたちに親しく話しかける光景もみられ、施設を通して地域の絆を深める大交流会となった。



子どもたちと話す中野市長



浅井中学校音楽部 ミニコンサート



大入り満員の飲食コーナー